

専齋 **SENSAI**

2025
VOL.441

発行所

独立行政法人国立病院機構
長崎医療センター
〒856-8562
長崎県大村市久原2丁目1001-1
TEL 0957-52-3121
FAX 0957-54-0292



回復の現場を支えるプロフェッショナル、リハビリセンターの皆さんです。

先端医療特集

TOPICS

- ・第2回 長崎医療センター病病・病診連携の会を終えて
- ・2025年度学術奨励賞・功労賞受賞者

リハビリテーション科だより Vol.7

外来診療担当医一覧

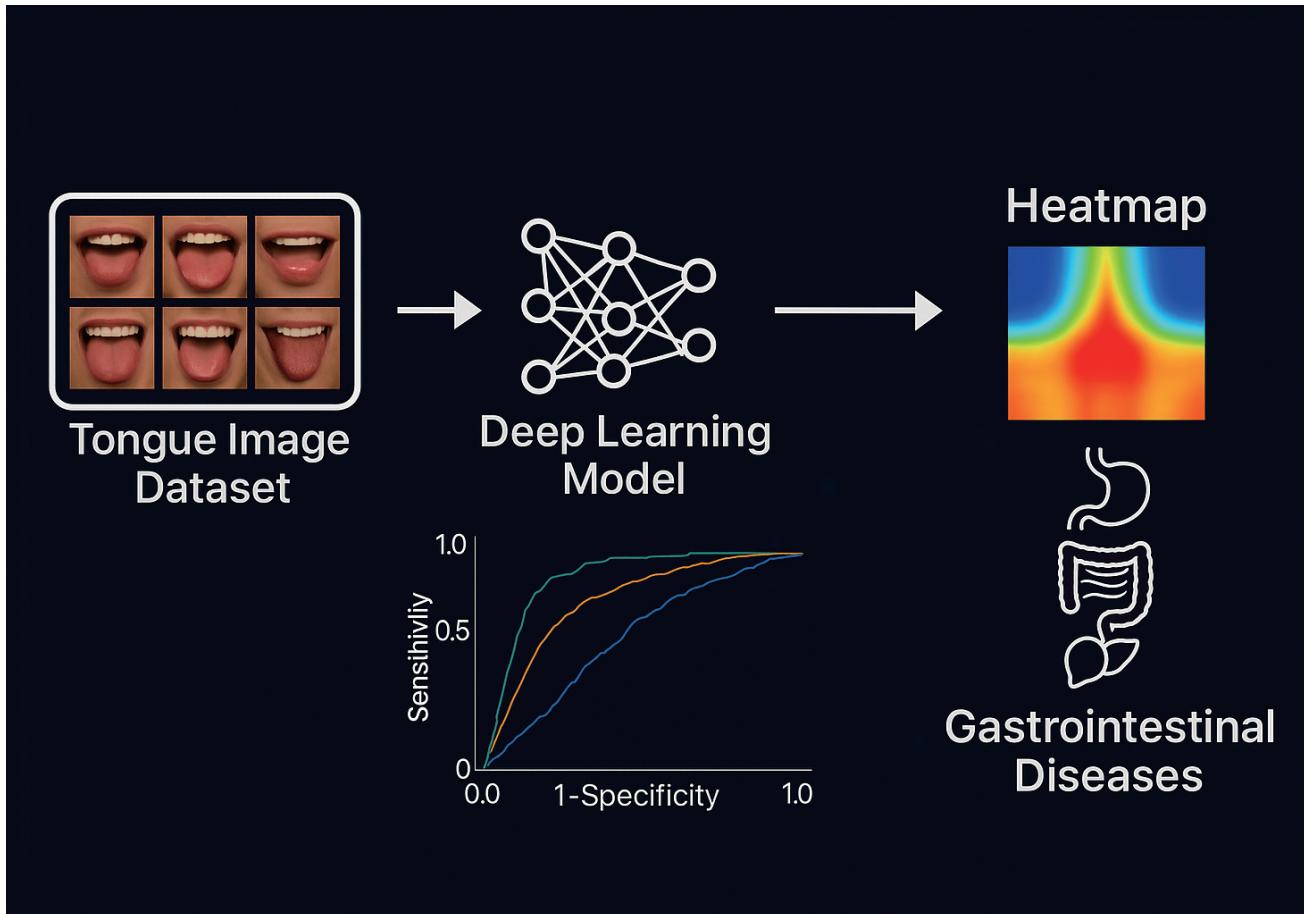
長與 専齋(1838年～1902年)

大村藩御殿医の家系に生まれる。緒方洪庵の適塾に学び、福澤諭吉の後を襲い塾頭となる。初代衛生局長として我が国の近代医療制度の確立に尽力した。衛生という言葉をはじめて採用したのも専齋である。専齋の生家は「宜雨宜晴亭」と呼ばれ、長崎医療センター敷地内に移築されている。

先
端
医
療
特
集

AI 深層学習を用いた医療画像診断システムの革新

総合診療科・総合内科医長 森 英毅
臨床研究センター 山崎 一美

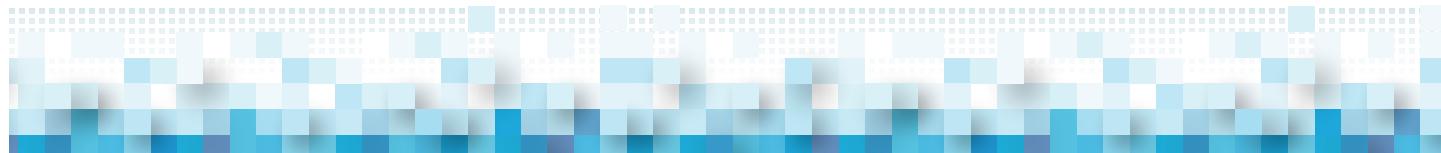


「急な腹痛があるが、すぐにCT検査が必要なのだろうか」

こうした診療の現場での判断を、より安全で負担の少ない形で支援できないか——。

当科ではその課題に対し、深層学習(AI)を用いた医療画像解析の研究を積極的に進めています。

ここ数年は、舌表面の画像から急性虫垂炎を診断する可能性に着目し研究を行ってきました。本研究



では、舌の写真をAIで解析し、急性虫垂炎の診断確率を数値として示す診断補助モデルを構築しました。この技術は今年度、特許（特許番号 第7757076号）を取得しています。

急性虫垂炎が疑われた場合、確定や除外のために血液検査やCT検査などの追加検査が行われるのが一般的です。これらは重要な検査である一方、時間的・経済的負担や放射線被ばくといった課題もあります。

今回開発した舌画像AIは、こうした課題を軽減し、非侵襲的（身体への負担が少ない）かつ迅速な診断アプローチとして期待されています。

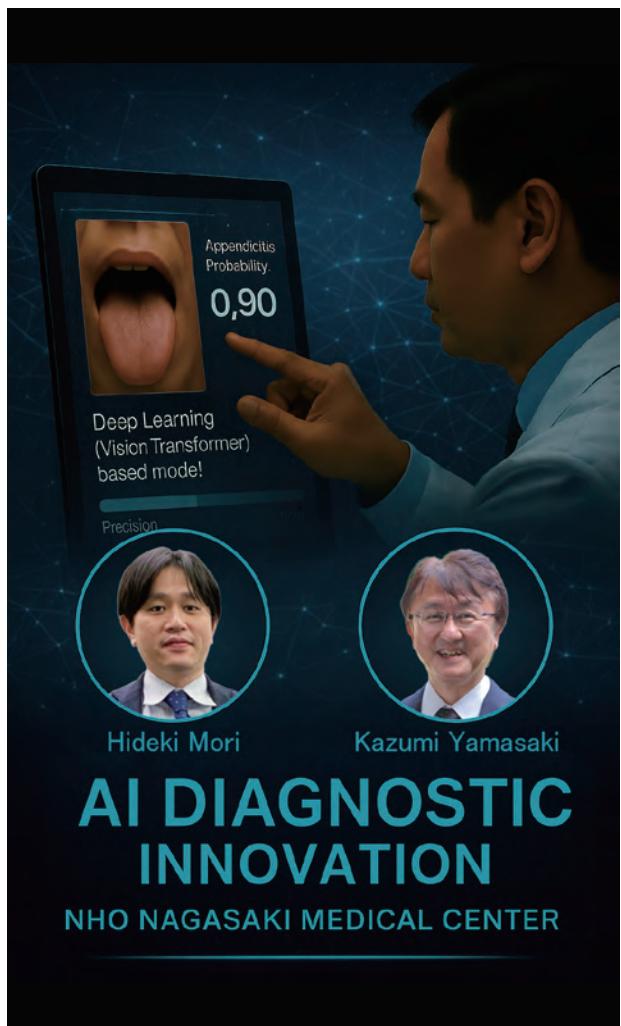
多機関共同で実施した前向き研究（あらかじめ計画して患者さんを登録する研究）では、この舌画像診断AIが、従来の臨床指標を上回る診断性能を示しました。特に、検査設備や人材へのアクセスが限られる地域医療や低資源環境での活用が期待されます。

さらに本AIモデルは、急性炎症性疾患にとどまらず、消化器がんなどのスクリーニングへの応用も視野に入っています。悪性疾患の早期発見につながる診断支援技術として、今後も開発と検証を進めていく予定です。

なお、本AIは医師の判断に代わるものではなく、診療を支援する補助ツールとして位置づけています。AIと医療者が協調することで、より安全で質の高い医療の提供を目指しています。

当院では本研究以外にも、複数の医療画像AIプロジェクトを立ち上げ、診療現場に根ざした研究開発を進めています。

今後も、臨床とAIをつなぐ先端的な診断支援技術の社会実装を加速させ、地域の皆さん、そして連携医療機関の先生方とともに、信頼される医療の提供に取り組んでまいります。



第2回 長崎医療センター病病・病診連携の会を終えて

医療相談支援センター係長 田中圭

当院の第2回目となる“長崎医療センター病病・病診連携の会”を11月25日（火）、長崎インターナショナルホテルで開催いたしました。院外から72名の皆様をお迎えし、合計139名で懇親を行いました。多くの医療機関の皆様、ご多忙のところご参加いただき誠にありがとうございました。

厚生労働省は新たな地域医療構想の基本的な考え方として、2040年に向け外来・在宅、介護との連携、人材確保等も含めたあるべき医療提供体制の実現に向けた方針を示してい

ます。当院も長崎県、または県央地域、県南地域、大村市の地域医療構想、地域包括ケアシステムを推進するために地域の皆様と共に邁進していきたいと考えています。今回、地域のさまざまな立場の方々から多くのご意見を頂戴いたしました。それらの貴重なご意見を基に、さらに地域に貢献できる長崎医療センターを創造し、その形に近づくために精進していきたいと思います。地域の皆様、今後ともご指導、ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



TOPICS

2025年度 学術奨励賞・功労賞受賞者

2025年度の当院での学術奨励賞受賞者は5名となりました。

また、功労賞受賞チームは下記2チームとなりました。おめでとうございます！

学術奨励賞 表彰

最優秀学術奨励賞

受賞者	タイトル
大石 景子 (治療検査センター看護師)	Oishi K, Nakamura D, Takeda T, Shinchi M, Ashikari T. Effectiveness of thin polyurethane film dressings in preventing acute radiation dermatitis during postmastectomy radiotherapy for breast cancer: A retrospective study. Asia-Pacific Journal of Oncology Nursing. 2025 Oct 11;12:100801. 【IF:2.8】

優秀学術奨励賞

受賞者	タイトル
森 英毅 (総合診療科医長)	Mori H, Yamasaki K, Saishoji Y, Torisu Y, Mori T, Nagai Y, Izumi Y. Diagnostic accuracy of tongue coating in identifying acute appendicitis: a prospective cohort study. Emergency Medicine Journal. 2025 Jul 22;42(8):519-525. 【IF:2.8】
富浦 真秀 (外来看護師)	Tomiura M, Kurusu K, Murakami M, Inada A, Hara K. Factors Associated with Skin Exposure of Central Venous Ports in Patients Undergoing Chemotherapy: A Retrospective Study. BMC Cancer. Accept 2025.11.10. 【IF:3.4】a
宮島 隆一 (診療放射線技師長)	Miyajima R, Ueno R, Ichino R, Teraoka S, Yasushi I, Sonoda M. Evaluation of the usefulness of the masking on un-smoothed image method in 201Tl myocardial perfusion SPECT. Radiological Physics and Technology. 2025 Dec;18(4):1308-1313. 【IF:1.5】

特別学術奨励賞

受賞者	タイトル
橋口 里佳 (手術室看護師)	橋口 里佳, 井上 彩衣, 原 健太朗. ルミノール化学発光法を用いた手術室看護師のガーゼカウント時の血液曝露の実態調査. 日本環境感染学会誌. Accept 2025.09.01.

功労賞 表彰

【団体部門】

グループ名	代表受賞者
環境整備隊	岩崎 貴(管理課)
栄養管理室	四元 有吏(栄養管理室長)





リハビリテーション科 だより

Vol.7

高度救命センター 専任理学療法士

リハビリテーション科 東 隼、山口 瞳美、米永 敬子

当院の救命センターでは、1名の専任理学療法士を配置しており、医師や看護師との多職種カンファレンスや理学療法、早期離床等を行っています。救命センターの患者は急変するリスクが高く、多職種との情報共有や情報収集がとても大事です。平成30年度の診療報酬改定において、特定集中治療管理料に「早期離床・リハビリテーション加算」が新設されました。この早期離床・リハビリテーション加算は、特定集中治療室に入室した患者に対し、患者に関わる医師、看護師、理学療法

士、作業療法士、言語聴覚士、臨床工学技士等の多職種で構成されたリハビリテーションチームが、離床の取り組みを行った場合に算定できる加算です。当院でも加算を算定しており、日常生活動作再獲得、ICU-AW(ICU獲得筋力低下)予防や回復促進、生活の質改善、ICU在室期間や在院日数の減少等を図っています。また専任理学療法士は日々の自己研鑽を通じて、リスク管理や質の高い理学療法を学ぶ必要があります。今後も離床チームの一員として、日々奮闘していきたいです。



NICUでのリハビリテーション

リハビリテーション科 川崎 奈穂、野副 章乃、福川 愛子、前田 健一

NICU(新生児集中治療室)では、早産児や低出生体重児、先天的な疾患を持つ赤ちゃんなど、特別な支援を必要とする新生児が過ごしています。出生後まもなくは医療ケアが中心となりますが、胎内での運動経験が少ない児の成長をリハビリテーションがサポートしています。

NICUでのリハビリテーションは、赤ちゃんの状態に応じて無理のない範囲で行われます。呼吸や心拍、酸素濃度などの変化を細かく確認しながら、姿勢の調整、筋緊張のコントロール、呼吸機能に対するアプローチ、時期に応じた発育支援、家族指導などを実施しています。これらは赤ちゃんの“育つ力”を支えるための重要なステップであり、将来の運動発達や行動の安定につながることが期待されています。

リハビリテーションは、医師や看護師をはじめとした多職種との連携のもとで進められています。赤ちゃんの状態や治療の進行を共有するために、NICUでは定期的にカンファレンスを開催し、最新の情報をもとに最適な支援方法を検討しています。また、リハビリテーション科内でも定期的な勉強会を行い、新しい知識や技術を学ぶ機会を設けています。さらに研究活動にも積極的に取り組むことで、専門性の向上と質の高いケアの提供に努めています。



外来診療担当医一覧表

受付時間 8時30分～11時30分 (ただし急患はその限りではありません。)

(★は新患対応) 令和8年1月1日現在

		月	火	水	木	金
総合診療科		当番制	当番制	当番制	当番制	当番制
肝臓内科	★長岡 進矢 ★末廣 智之 ★児嶋 知仁 ★山崎 一美	★佐伯 哲 ★末廣 智之 ★釣山 有希	★小森 敦正 ★山崎 一美 佐伯 哲	★長岡 進矢 ★本吉 康英 ★小森 敦正	★本吉 康英 ★釣山 有希	
消化管内科	★西山 仁	★後藤 高介 ★峯 彩子	午前 ★西山 仁 午後 ★中島 悠史郎 (炎症性腸疾患 専門外来)			★中島 悠史郎 (炎症性腸疾患 専門外来) ★今村 祥子
内分泌・代謝内科	★安井 順一 ★加藤 達 徳満 純一	★徳満 純一 安井 順一 加藤 達	★安井 順一 徳満 純一	★徳満 純一 ★加藤 達 安井 順一		
腎臓内科	★岡 哲 中村 麻衣子		★田川 孝樹 岡 哲	中村 麻衣子		★中村 麻衣子 田川 孝樹
循環器内科	午 前	★於久 幸治	★福田 侑甫	★森 彩	★松尾 崇史 ★石松 卓 (不整脈)	★深江 貴芸
	午 後	★小出 俊朗	★石松 卓 (不整脈) ★福田 侑甫	於久 幸治	石松 卓 (不整脈)	
呼吸器内科	★原 敦子 池田 喬哉	★川寄 光一	近藤 晃 ★池田 喬哉	★乗富 大地		★近藤 晃 原 敦子
血液内科	午前 小林 裕児 午後 ★渡辺 春香	★今泉 芳孝	吉田 真一郎	午前 今泉 芳孝 午後 ★小林 裕児	午前 吉田 真一郎 午後 ★桐野 祐子	
脳神経内科(神経内科)	★徳田 昌紘 ★佐藤 和明 足利 裕哉	岩永 洋 ★足利 裕哉	徳田 昌紘			岩永 洋 徳田 昌紘
膠原病・リウマチ内科	★岡田 覚文		★岩永 希	★岩永 希		午後 ★岡田 覚文
小児科	午 前	★本田 涼子(神経) ★桑原 義典(心臓・一般) ★西口 奈菜子(神経・一般) 武田 敬子(新生児・乳児) 黒岩 かほり(新生児・乳児)	★本村 秀樹(心臓) ★石橋 洋子(一般・心臓) ★石橋 信弘(心臓・一般) 田中 茂樹(神経)	★青木 幹弘(新生児・乳児) ★本田 涼子(神経) ★和泉 啓(内分泌) ★桑原 義典(心臓・一般) 食物アレルギー外来	★西口 亮(新生児・乳児) ★石橋 洋子(心臓・一般) ★石川 太郎(一般) ★池田 憲呼(神経・一般) ★鳴尾 聰一郎(一般)	★青木 幹弘(新生児・乳児) ★石橋 信弘(心臓・一般) ★石川 太郎(一般) 本村 秀樹(心臓) 安 忠輝(神経)
	午 後	発達外来	★本村 秀樹(心臓)	一ヶ月健診 ★大学医・当番医(内分泌)	発達外来	シナジス外来
皮膚科	①外来紹介・新患	★石川 博士	★中牟田 瑞璃	★石川 博士 午後 ★宿輪 哲生	★中牟田 瑞璃	★濱辺 真奈
	②旧患	中牟田 瑞璃	石川 博士	濱辺 真奈	石川 博士	中牟田 瑞璃
	③入院中の紹介	濱辺 真奈	濱辺 真奈	中牟田 瑞璃	濱辺 真奈	石川 博士
外 科	★黒木 保(胆・脾) 釣山 統太(胆・脾・一般外科)	★米田 晃(食道・胃・一般外科) ★福井 彩恵子(一般外科) ★南 恵樹(乳腺・内分泌外科) ★森田 道(乳腺・内分泌外科)	★原 貴信(肝)	★米田 晃(食道・胃・一般外科) 藤井 美緒(一般外科) ★南 恵樹(乳腺・内分泌外科) ★森田 道(乳腺・内分泌外科)	★竹下 浩明(大腸・肛門・一般外科) ★大石 海道(大腸・肛門) 藤岡 ひかる(肝・胆・脾・消化器)	
呼吸器外科			★田川 努 ★松本 理宗 ★堀川 修一			
心臓血管外科			★有吉 肇子男 ★鷗田 隆志			★有吉 肇子男 ★鷗田 隆志
脳神経外科	★小野 智憲 ★原口 渉	★案田 岳夫	★定方 英作	午後 原口 渉	★小野 智憲 ★後藤 純寛	
整形外科・リハビリテーション科	★伊藤 勇人	★宮本 俊之(第1・3・5)(再第2・4)	★前田 純一郎	★向井 順哉	★梅木 雅史(第2・4)(再第1・3・5)	
形成外科	★藤岡 正樹 ★吉田 大作	★吉野 健太郎	★藤原 洋平	★藤岡 正樹 ★吉田 大作	★藤原 洋平 ★吉野 健太郎	
産婦人科	★古賀 恵 ★福田 雅史 プレコンセプション外来	★安田 一郎 ★山下 洋 胎児スクリーニング外来	★菅 幸恵 ★杉見 創 産褥1ヶ月検診(午後)	★五十川 智司 ★山口 純子 子宮鏡外来 ワクチン外来	★福田 雅史 ★小川 真幸 レジデント外来 NIPT外来	
泌尿器科	★大仁田 亨 鹿子木 桂	錦戸 雅春	★近藤 翼	★鹿子木 桂	★大仁田 亨 ★川島 大輝	
移植後フォローアップ外来	錦戸 雅春	松屋 福蔵	錦戸 雅春		大仁田 亨	
耳鼻咽喉科	★田中 藤信 ★吉田 晴郎 ★神田 悠志	★吉田 晴郎	★田中 藤信 ★前田 耕太郎 ★神田 悠志	★吉田 晴郎	★田中 藤信 ★前田 耕太郎	
眼科	★前川 有紀 ★中尾 志郎 ★吉村 遥香 ★大槻 早紀 ★古田 彩子	★前川 有紀 ★中尾 志郎 ★吉村 遥香 ★大槻 早紀 ★古田 彩子	午後 中尾 志郎	★前川 有紀 ★中尾 志郎 ★吉村 遥香 ★大槻 早紀 ★古田 彩子	★前川 有紀 ★中尾 志郎 ★吉村 遥香 ★大槻 早紀 ★古田 彩子	
放射線科(治療)	本多 功一 武田 達哉	★本多 功一 ★武田 達哉 中村 太祐(午前のみ)	本多 功一 武田 達哉 中村 太祐(午後のみ)	本多 功一 武田 達哉	★本多 功一 ★武田 達哉	

※紹介状なしで受診を希望される患者さんにつきましては、診察料とは別に、選定療養費として7,700円をご負担いただきます。

ただし、紹介状がある場合は選定療養費(7,700円)の負担はありません。「かかりつけ医」等からの紹介状をお持ちいただきますようお願いいたします。

理念

高い水準の知識と技術を培い
さわやかな笑顔と真心で
患者さん一人一人の人格を尊重し
高度医療の提供をめざす

長崎医療センターの使命

長崎医療センターは以下の活動を誠実に行い、地域拠点病院として住民の皆さんと医療機関からの信頼を得ることを使命としています。

- 安全で質の高い医療を提供する
- すべての医療人と学生に魅力的な教育研修を提供する
- 救急医療の最後の砦となる
- 臨床研究を推進し、国際医療協力に貢献する
- 地域の医療機関、行政と密接に連携する



外来担当医一覧の最新版は
こちらからご覧ください